

ひょうごらくのうメモ

平成29年4月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“仲良しうしさん” 寺井 帆佳 11才
(洲本市)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 29年4月
3	計画生産推進一覧表《28年度3月》
4	用途別販売成績《28年度3月》
5	生乳検査実績速報《28年度3月》
6	淡路家畜市場情報《28年度3月》
7	隣県家畜市場情報《28年度3月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度3月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度3月》
10	牛群成績平均情報《28年度3月》
11	乳用牛改良情報《28年度3月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度3月》

酪農メモ

平成29年4月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き (全国)・・・(平成29年3月・牛乳乳製品統計)

	生乳生産量 (千トン)	対前年比 (%)
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月	579.4	98.4
平成28年12月	609.9	98.3
平成29年 1月	618.1	98.6
平成29年 2月	566.4	95.1
平成29年 3月	634.4	98.5
平成28年度累計	7346.0	99.2

2. 生乳計画生産推進の状況 (兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く)

(平成29年3月・前年より126.2トンの減、・9管内中3団体が前年より増加)

	計画生産対象数量 (kg)	対前年比 (%)	対前々年比 (%)	戸数 (戸)
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,589	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月	6,505,218	97.1	95.2	283
平成28年12月	6,908,488	97.1	94.5	282
平成29年 1月	7,071,327	99.6	96.2	282
平成29年 2月	6,457,153	94.3	94.4	282
平成29年 3月	7,292,566	98.3	94.6	281
平成28年度累計	82,488,523	97.6	94.5	281

3. 行事メモ <平成29年3月・4月>

◆ 3月29日 第10回理事会

報告事項

- 1) 平成28年度生乳計画生産進捗状況について
- 2) 平成28年度組合員の異動(脱退)について
- 3) 近畿生乳販連について
- 4) 役員推薦会議について
- 5) 女性部の設立について

協議事項

- 1) 組合員加入申込みの承認について
- 2) 近畿生乳販連への加入（出資）について
- 3) 地区・組織活動助成規程の承認について
- 4) 平成 29 年度通常総会等の日程について

- ◆ 4月 2日 第 32 回中国地区 B&W ショー（岡山県総合家畜市場）
- ◆ 4月 13日 2017 セントラルジャパンホルスタインショー（静岡県）～15日
- ◆ 4月 21日 兵庫県酪農協女性部創立総会（神戸舞子ビラ）
兵庫県、全酪連、乳業会社、飼料会社等の来賓の基、県内各地より総勢 18 名の加入を受けて総会を開催し女性部が誕生しました。
各議案において、女性部規約・事業計画・会費が承認され、役員を選任には正副会長、理事、監事で 8 名の役員が決定し、視察・セミナー・情報提供・親睦等々の活動が進められます。

4. 行事予定＜平成 29 年 5 月・6 月＞

- 5月 9日 さんだ酪農部会総会（三田営農総合支援センター）
- 11日 平成 28 年度決算監査会
- 12日 役員推薦会議
- 29日 近畿生乳販連理事会・販売委員会（京都市）
- 6月上旬～中旬 地区別懇談会（阪神・播州・丹波・淡路）
- 29日 第 2 回通常総会（西神文化センター大ホール）

● 5 月精液配布コース予定日

- 9日西播コース 10日淡路コース 16日東播コース 23日丹波コース
30日但馬コース

平成28年度3月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)									
委託団体名	3月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比	今年度累計	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,581,017.0	97.2	18,079,172.0	98.4	4月	7,357,473.0	97.1	18,079,172.0	97.1
旧みのり農協管内	416,392.0	101.3	4,628,635.0	96.2	5月	7,476,651.0	97.8	4,628,635.0	97.8
旧東播磨農協管内	1,761,877.0	97.1	20,267,641.0	97.6	6月	6,942,562.0	98.0	20,267,641.0	98.0
旧西播磨農協管内	540,037.0	94.3	6,317,156.0	94.2	第1四半期	21,776,686.0	97.6	6,317,156.0	97.6
旧たじま農協管内	53,900.0	87.2	593,600.0	102.1	7月	6,841,838.0	97.7	593,600.0	97.7
旧北但酪農協管内	198,790.0	84.6	2,261,012.0	91.1	8月	6,548,589.0	97.6	2,261,012.0	97.6
旧兵庫丹但酪農協管内	487,777.0	102.3	5,473,794.0	101.9	9月	6,451,156.0	98.0	5,473,794.0	98.0
旧淡路日の出農協管内	401,840.0	93.9	4,721,990.0	96.5	第2四半期	19,841,583.0	97.8	4,721,990.0	97.8
旧淡路島酪農協管内	1,850,936.0	103.3	20,145,523.0	98.1	10月	6,635,502.0	98.3	20,145,523.0	98.3
					11月	6,505,218.0	97.1		
					12月	6,908,488.0	97.1		
					第3四半期	20,049,208.0	97.5		
					1月	7,071,327.0	99.6		
					2月	6,457,153.0	94.3		
					3月	7,292,566.0	98.3		
					第4四半期	20,821,046.0	97.4		
合計	7,292,566.0	98.3	82,488,523.0	97.6	合計	82,488,523.0	97.6		

公共施設分			
委託団体名	3月分 生乳生産乳量	今年度 累計	3月分 総乳量
旧兵庫六甲農協			1,581,017.0
旧みのり農協			416,392.0
旧東播磨農協	18,654.0	274,292.0	1,780,531.0
旧西播磨農協	2,922.0	25,043.0	542,959.0
旧たじま農協			53,900.0
旧北但酪農協			198,790.0
旧兵庫丹但酪農協			487,777.0
旧日の出農協			401,840.0
旧淡路島酪農協	30,384.0	330,687.0	1,881,320.0
合計	51,960.0	630,022.0	7,344,526.0

公共施設含む	
今年度 総乳量	3月分 総乳量
18,079,172.0	1,581,017.0
4,628,635.0	416,392.0
20,541,933.0	1,780,531.0
6,342,199.0	542,959.0
593,600.0	53,900.0
2,261,012.0	198,790.0
5,473,794.0	487,777.0
4,721,990.0	401,840.0
20,476,210.0	1,881,320.0
83,118,545.0	7,344,526.0

公共施設含む				
4月1日	増減数	農家戸数		前年対比
		H28.3.1		
47	-1	46		95.8%
16	0	16		94.1%
42	-1	41		93.2%
13	0	13		92.9%
3	-1	2		66.7%
12	-1	11		78.6%
24	0	24		100.0%
24	-3	21		80.8%
108	-1	107		91.5%
289	-8	281		91.5%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る産業者等報告書」

平成29年3月用途別販売実績（速報）

平成29年4月17日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	320,282	98.0 (98.2)	3,792,344	99.7 (99.8)	北海道	320,282	98.0	3,792,344	99.7
青森	5,406	98.1	62,374	99.4					
岩手	16,946	96.3	199,835	98.7					
宮城	10,091	99.8	115,248	97.6					
秋田	2,268	93.7	27,044	98.6					
山形	5,455	97.5	63,040	96.3					
福島	6,008	100.4	69,756	101.6					
東北生乳販連	46,173	97.8	537,297	98.6 (98.7)	東北生乳販連	46,172	97.8	537,282	98.6
茨城	14,568	103.2	159,385	100.9					
栃木	28,338	99.7	323,918	99.6					
群馬	18,198	97.7	208,481	98.4					
埼玉	4,911	95.7	55,687	96.5					
千葉	18,363	96.9	209,702	97.8					
東京	885	95.7	9,881	101.7					
神奈川	3,227	92.7	36,308	93.8					
山梨	981	93.3	11,928	94.3					
静岡	7,549	99.3	86,657	101.1					
関東生乳販連	97,019	98.7	1,101,947	98.9					
新潟	3,974	94.0	46,248	95.1					
富山	1,004	92.5	12,029	96.3					
石川	1,727	93.5	20,317	95.0					
福井	504	93.5	5,892	91.8					
北陸酪連	7,208	93.6	84,486	95.0	北陸酪連	7,208	93.6	84,486	95.0
長野	8,065	96.7	97,291	98.8					
岐阜	3,270	94.7	38,149	95.0					
愛知	15,820	98.0	179,435	98.7					
三重	4,669	99.8	52,454	102.4					
東海酪連	31,823	97.6	367,329	98.8	東海酪連	31,823	97.6	367,329	98.8
滋賀	1,641	97.2	18,966	98.4					
京都	1,731	92.3	20,681	95.6					
大阪	828	93.1	9,638	97.0					
兵庫	7,293	98.3	82,489	97.6					
奈良	2,122	97.1	24,878	98.9					
和歌山	449	99.5	4,934	102.5					
近畿生乳販連	14,063	96.9	161,586	97.7	近畿生乳販連	14,063	96.9	161,586	97.7
鳥取	4,868	100.2	55,527	99.7					
島根	5,657	98.6	66,010	102.0					
岡山	7,786	94.3	90,137	96.4					
広島	3,981	95.6	47,371	97.5					
山口	1,375	98.2	15,885	115.6					
中国生乳販連	23,667	96.9	274,931	99.5 (98.5)	中国生乳販連	23,667	96.9	274,931	99.5
徳島	2,842	103.9	31,449	100.2					
香川	3,045	99.1	35,083	101.1					
愛媛	2,468	95.6	28,434	96.0					
高知	1,916	97.0	21,764	99.7					
四国生乳販連	10,271	99.1	116,729	99.3	四国生乳販連	10,271	99.1	116,729	99.3
福岡	6,963	97.4	77,991	95.8					
佐賀	1,338	94.2	15,507	93.9					
長崎	3,739	98.5	40,775	95.2					
熊本	22,002	99.3	244,085	98.3					
大分	6,332	96.5	71,255	95.8					
宮崎	7,188	97.5	81,309	97.2					
鹿児島	7,955	96.0	86,841	95.2					
九州生乳販連	55,517	97.8	617,763	96.8	九州生乳販連	55,517	97.8	617,763	96.8
都府県	285,742	97.9 (97.9)	3,262,067	98.3 (98.3)	都府県	285,740	97.9	3,262,052	98.3
合計	606,024	97.9 (98.0)	7,054,411	99.0 (99.1)	合計	606,023	97.9	7,054,396	99.0

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	54,936	104.2	791,098	107.5	北海道	1,637	100.4	19,403	106.5
東北生乳販連	31,594	99.3	392,359	99.3	東北生乳販連	6,467	96.8	76,827	103.2
関東生乳販連	68,308	99.4	832,284	99.7	関東生乳販連	13,049	99.2	153,205	99.5
北陸酪連	6,766	93.9	80,023	94.9	北陸酪連	266	99.1	3,068	102.7
東海酪連	24,904	99.6	299,568	98.9	東海酪連	4,070	97.8	47,865	103.3
近畿生乳販連	12,969	97.3	150,665	97.7	近畿生乳販連	880	101.5	9,915	100.1
中国生乳販連	16,857	98.4	201,225	101.6	中国生乳販連	4,609	89.8	55,223	92.8
四国生乳販連	9,751	103.4	110,542	102.1	四国生乳販連	325	100.9	3,814	105.8
九州生乳販連	33,601	97.0	430,293	95.9	九州生乳販連	6,857	101.4	84,041	101.5
都府県	204,750	98.8	2,496,959	98.8	都府県	36,524	97.8	433,956	100.1
合計	259,686	99.9	3,288,057	100.8	合計	38,160	97.9	453,359	100.3

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	115,625	88.5	1,318,449	95.2	北海道	107,163	101.7	1,245,270	100.2
東北生乳販連	6,166	89.7	46,722	89.8	東北生乳販連	1,715	106.6	18,735	93.0
関東生乳販連	13,445	93.3	95,193	92.3	関東生乳販連	2,146	111.0	20,524	97.4
北陸酪連	121	73.1	741	78.8	北陸酪連	51	96.3	591	95.0
東海酪連	2,314	82.0	13,603	85.2	東海酪連	376	74.9	4,674	94.1
近畿生乳販連	212	68.9	984	87.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,267	109.2	7,981	94.6	中国生乳販連	898	94.4	10,096	101.6
四国生乳販連	32	7.2	217	6.2	四国生乳販連	160	95.1	2,104	101.3
九州生乳販連	11,657	97.8	64,958	97.9	九州生乳販連	3,303	99.0	37,271	94.8
都府県	35,214	92.4	230,399	91.6	都府県	8,649	101.1	93,995	95.8
合計	150,839	89.4	1,548,848	94.6	合計	115,812	101.7	1,339,264	99.8

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	40,922	112.0	418,125	99.0	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	230	102.6	2,639	86.8	東北生乳販連	1	100.0	15	100.8
関東生乳販連	71	114.1	741	96.1	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	75.4	64	96.4	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	159	122.8	1,618	97.5	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	88.5	22	94.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	35	105.6	405	103.2	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	54.7	54	82.9	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	113.7	1,200	103.7	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	604	109.6	6,743	94.0	都府県	1	100.0	15	100.8
合計	41,526	111.9	424,869	98.9	合計	1	100.0	15	100.8

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成29年3月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.01%（前年同月+0.02%）、乳蛋白質率3.36%（前年同月比-0.01%）、無脂固形分率8.76%（前年同月比-0.01%）、体細胞数27.6万/ml（前年同月比+1.2万/ml）、細菌数7.0万/ml（前年同月比+2.3万/ml）であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

（単位：戸・%・万/ml）

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	46	3.99	4.01	3.31	3.36	8.69	8.74	26.9	28.3	13.5	11.8
播 州	70	70	3.99	4.05	3.39	3.43	8.79	8.84	29.9	32.3	7.9	7.1
丹 但	37	38	4.01	3.98	3.43	3.46	8.83	8.86	34.6	35.0	7.3	9.7
淡 路	125	125	4.03	4.05	3.34	3.37	8.76	8.80	24.4	24.8	4.1	5.2
県 平 均	278	279	4.01	4.03	3.36	3.40	8.76	8.81	27.6	28.6	7.0	7.4

『地域別乳質改善目標達成割合』

（単位：件・%）

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	94.9	82.6	54.3	60.9	79.7
播 州	210	91.0	90.0	73.8	49.5	86.7
丹 但	111	89.2	94.6	82.9	46.8	73.0
淡 路	375	92.5	82.4	65.3	66.4	91.5
県 平 均	834	92.1	86.0	68.0	58.6	85.9

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

（単位：件・%・万/ml）

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵 庫 六 甲	138	3.99	94.9	3.31	82.6	8.69	54.3	26.9	60.9	13.5	79.7
み の り	48	3.93	91.7	3.37	83.3	8.77	75.0	34.9	52.1	14.6	70.8
東 播	123	3.96	87.8	3.36	91.1	8.78	70.7	29.4	44.7	6.8	91.1
西 播	39	4.16	100.0	3.49	94.9	8.86	82.1	25.3	61.5	2.9	92.3
北 但	33	4.01	97.0	3.46	100.0	8.88	90.9	43.0	42.4	10.1	63.6
兵 庫 丹 但	72	4.01	84.7	3.42	91.7	8.81	80.6	31.8	48.6	6.3	75.0
た じ ま	6	3.99	100.0	3.34	100.0	8.72	66.7	21.6	50.0	3.1	100.0
淡 路 日 の 出	60	3.95	88.3	3.31	78.3	8.75	65.0	27.2	66.7	2.6	98.3
淡 路 島	315	4.04	93.3	3.35	83.2	8.76	65.4	23.9	66.3	4.4	90.2
県 平 均	834	4.01	92.1	3.36	86.0	8.76	68.0	27.6	58.6	7.0	85.9

淡路家畜市場情報

平成29年3月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	21	206,743	299,160	109,080			55
前回	26	234,485		320,760	164,160			55	-27,742	-11.8%	
前年	30	196,884		255,960	112,320			52	9,859	5.0%	
オス	今回	20	262,440	347,760	185,760			50			
	前回	36	258,960	392,040	115,560			56	3,480	1.3%	
	前年	39	250,643	306,720	171,720			54	11,797	4.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年	1	5,400		5,400	5,400			54	-5,400	-100.0%	
オス	今回	23	61,090	89,640	4,320			49			
	前回	20	59,076	89,640	4,320			53	2,014	3.4%	
	前年	13	118,634	164,160	72,360			51	-57,544	-48.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年2月25日・前は平成28年3月9日

平成29年3月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	21	216,463	315,360	25,920			54
前回	21	206,743		299,160	109,080			55	9,720	4.7%	
前年	24	226,035		273,240	60,480			55	-9,572	-4.2%	
オス	今回	17	287,915	357,480	63,720			55			
	前回	20	262,440	347,760	185,760			50	25,475	9.7%	
	前年	16	256,163	315,360	194,400			54	31,752	12.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	2	1,080	1,080	1,080			49
前回											
前年											
オス	今回	13	68,455	105,840	9,720			48			
	前回	23	61,090	89,640	4,320			49	7,365	12.1%	
	前年	15	77,976	122,040	1,080			53	-9,521	-12.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年3月9日・前は平成28年3月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成29年4版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

29年3月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	6日	974,000円	775,000円	199,000	125.7%
ホクレン北見市場	7日	854,000円	760,000円	94,000	112.4%
ホクレン北見市場	7日	851,000円	600,000円	251,000	141.8%
ホクレン釧路市場	13日	901,000円	726,000円	175,000	124.1%
ホクレン根室市場	17日	933,000円	733,000円	200,000	127.3%
ホクレン釧路市場	18日	929,000円	711,000円	218,000	130.7%
ホクレン北見市場	19日	917,000円	738,000円	179,000	124.3%
ホクレン十勝市場	20日	973,000円	753,000円	220,000	129.2%
平均		939,000円	744,000円	195,000	126.2%

5月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北見市場	8日	851,000円	684,000円
ホクレン十勝市場	9日	974,000円	745,000円
ホクレン南北海道市場	12日	854,000円	725,000円
ホクレン釧路市場	17日	929,000円	672,000円
ホクレン根室市場	18日	901,000円	667,000円
ホクレン豊富市場	19日	933,000円	640,000円
ホクレン十勝市場	24日	973,000円	695,000円
平均		894,000円	693,000円

6月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北見市場	5日	649,000円
ホクレン十勝市場	6日	720,000円
ホクレン南北海道市場	9日	651,000円
ホクレン釧路市場	14日	673,000円
ホクレン根室市場	15日	702,000円
ホクレン豊富市場	16日	650,000円
平均		686,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成29年4月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	5.0~6.0	やや強含み	札幌管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計90.9%、累計で94.8%、苫小牧管内月計で95.3%、累計で96.3%の実績となっております。
	初妊牛	9.0~9.5	やや強含み	4月の初妊牛動向といたしまして、6月~7月分娩のF1腹を中心に取引されます。全道各地で初妊牛が値上がり動きを見せており、この管内も上昇することが予測されます。また育成牛も同様の動きを見せており、育成農家を中心に購買が増えつつあります。出回り頭数は少ない地域ではあります。優良牛や高能力牛の多い地域でもあり、オードナーがあまりありません。早めにご連絡いただきますようお願いいたします。
	経産牛	5.0~5.5	横遣い	根釧管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で97.1%、累計で99.7%、中標津管内月計で99.2%、累計で100.0%の実績となっております。
釧路管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	横遣い	4月の初妊牛動向といたしまして、6月~7月分娩の牛が中心で取引されます。2月はやや弱めの展開となつた管内乳牛市場ですが、3月にはメガ・ギガファームの導入が活発化した事により再び上昇に転じました。釧路市場：905千円(前回比+63千円)、根室市場：920千円(前回比+29千円)と価格が上昇しました。今後道内外において牛舎建設、規模拡大が續く事から相場は強含みで動くものと思われれます。
	初妊牛	8.5~10.5	やや強含み	帯広管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で97.7%、累計で100.6%の実績となっております。
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	4月の初妊牛動向といたしまして、6月~7月分娩のF1腹が中心で取引されます。管内の乳牛市場では昨年12月~2月まではやや弱含みでの推移を続けていたが、3月の2度の開催で初妊牛相場はそれぞれ938千円、1,003千円と急激な上昇を見せております。これは道内外問わずメガ・ギガファームの導入が活発化していることが要因と考えられます。新年度に入り新たな導入事業やクラスター事業により相場は高値を維持するものと思われれます。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	横遣い	道北管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で99.4%、累計では100.6%で、北見管内では月計で98.7%、累計で99.2%の実績となっております。
	初妊牛	9.5~10.5	強含み	4月の初妊牛動向といたしまして、6~7月分娩中心となり、F1腹、雌雄選別腹の需要が高まっており、高値で推移すると思われれます。新年度に入りクラスター事業による大型牧場のロボット導入の道内各地より聞かれ、都府県の大規模の需要も増加傾向にあり相場は強含みで推移すると思われれます。道内の農協によっては導入事業を活発化させており、販売する初妊牛頭数が減少しており早期の対策が必要と思われれます。
	経産牛	5.5~7.0	横遣い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は98.2%、累計で99.7%の実績となっております。
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	やや強含み	平成28年度について総括しますと、需要は、クラスター事業による規模拡大、メガ・ギガファームの大型導入が活発化しております。一方、資源供給においては、下期から道内生産量の低下や規模拡大等の道内需要も高まり資源不足となっております。1度繰込んだ相場も3月の初妊牛相場では再び上昇に転じております。平成29年度においても、需要と供給の大きな流れは変わらなないことから、相場は堅調に推移するものと思われれます。導入予定がございましたら、早めのご連絡を頂きます様お願いいたします。
	初妊牛	9.0~10.0	やや強含み	
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の底先選苗購買による予想相場です。

底先選苗購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)52-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 乳牛の導入計画がございましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
 担当者がお伺いし、最近の状況を説明し、納得いただいた後、お申し込みをお願いします。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

牛群成績平均情報 2

平成 29年 03月分

2017/06/08

64

2 / 2
兵庫

全 124 戸中 114 戸集計

移動 13カ月 成績 検定期	授 精		授 精 状 況		管 理 状 況 (除糞牛を含む)		乾 乳 日 数												
	授 精	授 精 回数	授 精 率	授 精 開始	授 精 開始	妊 娠	59	60	85	115	145	39	40	90					
							以下	以下	以下	以下	以下	以下	以上	以上	以上	以上			
3	1097	(9.6)	29	2.6	38	39	81	15.3	61	7	14	15	13	51	62	13	64	23	11
4	1029	(9.0)	28	2.7	39	35	84	14.8	56	8	15	15	12	50	62	11	65	24	11
5	1044	(9.2)	30	2.9	44	42	91	15.6	53	8	16	15	12	49	62	12	65	23	11
6	887	(7.8)	27	2.8	41	40	93	14.7	57	7	16	16	12	49	62	11	64	24	12
7	817	(7.2)	31	3.0	47	31	89	14.6	57	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
8	755	(6.6)	28	2.9	45	27	84	13.9	54	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
9	969	(8.5)	27	2.9	43	30	82	13.4	51	7	16	15	13	49	62	12	64	24	12
10	1090	(9.6)	26	2.9	41	34	86	13.9	54	7	16	15	13	50	62	11	64	24	12
11	1009	(8.9)	29	2.8	40	40	83	14.3	57	7	16	15	13	50	62	12	64	24	11
12	1091	(9.6)	27	2.9	41	47	84	14.0	59	7	16	15	13	51	62	12	64	24	11
1	1017	(8.9)	25	2.7	38	15	85	14.4	56	7	15	14	14	51	62	12	65	23	11
2	981	(8.6)	27	2.7	38	1	82	13.8	55	7	15	14	13	50	61	12	65	23	11
3	547	(4.8)	25	2.8	40	0	91	13.7	55	7	15	14	13	50	61	12	65	22	10
平均・計	11786	(103.4)	28	2.8	18	35	85	14.5	56	7	16	15	13	50	62	12	65	24	11
前年成績	11482	(100.7)	33	2.7	18	34	88	15.0	55	7	14	16	14	48	62	12	64	24	12

()内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛 頭数	種雄牛区分別種雄牛頭数					種雄牛 情 報						
		成績 あり	後代 種雄牛 有	その他	合計		E	B	V	乳量	乳脂率	蛋白質率	除糞率
授精・妊娠	3990	46	15	8	47	+2005	+875	+0.10	+0.06	+0.08	+0.06	+0.08	+91641
12ヵ月未満(生雄牛)	871	68	25	7	25	+1548	+711	+0.06	+0.04	+0.05	+0.05	+81108	
未 経 産	434	76	25	17	6	+1186	+681	-0.06	-0.01	-0.03	-0.03	+70384	
1 産	1659	77	26	4	19	+1031	+538	-0.02	0.00	-0.03	-0.03	+53379	
2 産以上	3439	72	26	28	28	+757	+427	-0.02	0.00	+0.01	+0.01	+42505	
初産分岐 月 齢	21以下	7	22	33	24	26	28	30	30	28	9	25	25
	%	0.18	0.55	0.83	0.62	0.66	0.72	0.74	0.74	0.72	0.72	0.72	0.72
分岐間隔 頭 数	365日未満	365日〜	395日〜	425日〜	455日以上	分岐間隔 (予定)							
2 産	1078	27	18	12	11	32	438	(459)					
3 産	780	21	17	14	13	36	450	(454)					
4 産以上	847	22	14	15	12	38	451	(465)					
平均又は 合計	2705	23	16	13	12	35	446	(460)					

注) 乳代効果と無胎形分率には海外種雄牛は含まれておりません

月別分岐 予定頭数 (初産)	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合計頭数
8	9	9	9	11	15	18	21	22	223
(9)	(17)	(14)	(9)	(9)	(13)	(14)	(18)	(5)	(193)

年間 追加 除糞牛	追 加 頭数	追 加 比率	除 糞						除糞率					
			乳器障害 (乳房炎)	繁殖 障害	腹痛 故障	消化 器病	起立 不能	疾病 計		低 能力	死 亡	乳 用 売却		
未経産	500	9.0	3.3		6.7	13.3	23.3	60.0	30	1				
1 産	934	16.9	21.7	(8.1)	11.5	1.4	2.4	8.8	14.2	16.6	12.9	22.7	295	5
2 産	6	0.1	15.9	(7.4)	8.8	3.4	4.8	8.2	20.1	13.6	13.6	27.8	353	6
3産以上	29	0.5	23.4	(13.6)	6.6	3.3	2.9	9.7	17.7	16.5	10.6	24.5	824	15
除糞日までの分岐後日数	5-6	(6-0)	5-7	5-2	5-3	5-5	5-3	5-8	5-0	5-8	5-0	5-6	5-6	-
除糞日までの分岐後日数	266	(258)	494	228	291	319	298	397	272	346				

注) 除糞日平均には乳用分岐は含まれておりません

月	経産牛1頭当たり年間成績				
	乳量	乳脂率	蛋白質率	無胎固形分率	P/F 比
3	8979	3.92	3.32	8.78	0.85
4	8980	3.93	3.32	8.78	0.85
5	8972	3.94	3.33	8.78	0.85
6	8930	3.94	3.33	8.78	0.84
7	8962	3.95	3.33	8.79	0.84
8	8985	3.95	3.33	8.79	0.84
9	8989	3.95	3.33	8.79	0.84
10	8989	3.96	3.33	8.78	0.84
11	9001	3.96	3.34	8.78	0.84
12	9010	3.96	3.34	8.78	0.84
1	9015	3.96	3.34	8.79	0.84
2	9069	3.96	3.34	8.78	0.84

授精報告 頭数 分	未経産		妊 娠		分 岐 後 日 数		76 %		74 %	
	頭数	比率	頭数	比率	60	80	100	120日	79日	99日
今月の 未授精牛	1316	51	11	8	7	23				
初前 回 3カ 月	361	21	32	22	10	15				
授 精 過1ヶ 月	1110	23	29	23	9	16				
繁殖に供さない牛			3195	22	29	10	17			

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2017-2》

供給 難易 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定育種値)							体型のEBV					血統情報			管理形状		
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格 (%)	肢蹄	乳用 強健 性	決定 得点	体細 胞人口 ア	父牛	×	母系祖先	産子難易率	在群期間	産乳格差性
A	JP4H55951	ティエーレディスナー ジョーゾア	64,976	132,133	2,721	1,304	65	0.14	119	0.03	49	0.08	0.35	0.96	0.73	0.92	1.00	2.43	6	100	0.93		
A	JP3H55926	ウインザナー SW ナイグワ ET	94,060	169,863	2,664	1,736	72	0.05	155	0.03	49	-0.05	0.56	-0.30	0.22	0.30	0.42	2.31	6	102	-0.40		
A	JP5H55552	サンワード スパ- エモーゼン ET	115,750	130,445	2,484	1,326	55	0.05	127	0.03	43	0.01	-0.02	0.71	0.65	0.88	0.75	1.64	6	102	1.39		
A	JP3H55953	レイバー ナイグワ ハリッシュ ET	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	0.52	0.09	0.53	1.47	0.97	1.83	6	100	0.30		
A	JP3H55839	ティエー ナイト エクリアス ET	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	1.45	7	103	-1.09		
A	JP2H56211	NLBC ハルサ ハハッヅ	59,577	116,313	2,178	1,227	37	-0.10	117	0.07	51	0.12	-0.39	0.02	-0.56	0.58	0.32	2.11	6	101	-0.30		
A	JP5H55723	モンマ プリク ET	36,216	162,517	2,098	1,742	61	-0.06	142	-0.04	51	-0.05	-0.24	-0.75	-0.23	0.21	-0.31	2.88	8	100	1.78		
A	JP4H54859	モンラップ コールデン ホルトン ET	74,597	27,864	2,055	-154	74	0.88	14	0.29	25	0.34	-0.13	-0.21	-0.24	0.71	0.19	2.58	12	102	0.15		
A	JP5H55230	エマルド エー カー RCA ミステイ ET	96,327	88,587	1,978	836	39	0.06	84	0.15	44	0.18	0.10	0.17	-0.33	0.50	0.42	1.92	7	102	0.00		
A	JP3H55731	ケネランド プラット ユツア ET	47,871	111,186	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	2.58	6	101	0.76		
A	JP3H55992	ライジング サン サマー ソニック ET	21,023	89,461	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	2.63	7	99	0.05		
A	JP5H55389	リビル プラネット シュークリン ET	26,032	105,918	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	2.12	7	99	-0.84		
A	JP3H55079	マツカテ リー ニロ ET	62,256	62,935	1,954	458	44	0.28	64	0.21	33	0.19	0.63	0.19	-0.13	0.71	0.68	1.88	5	100	0.58		
A	JP5H55782	リバー サイト グレイブ ET	76,030	56,907	1,898	472	30	0.14	53	0.16	25	0.10	1.64	1.27	0.97	1.28	1.65	1.94	7	101	1.04		
A	JP2H56023	NLBC フローネー リス	35,656	72,833	1,855	628	31	0.09	75	0.23	38	0.18	0.93	0.63	1.33	0.79	1.02	1.97	6	99	0.61		
A	JP3H54722	SP プランディ ハックスター ET	72,030	69,243	1,852	451	58	0.42	64	0.25	32	0.18	-0.07	0.17	-0.30	0.58	0.36	2.78	8	102	1.34		
A	JP4H56017	グリンハイブ ロードスター ET	60,622	106,375	1,823	1,158	35	-0.09	103	-0.02	38	0.01	0.53	-0.66	-0.10	1.44	0.44	2.63	5	101	1.30		
A	JP5H55950	ティエーレディスナー ジェイド ET	93,545	121,109	1,805	1,357	39	-0.13	112	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	2.22	6	101	1.33		
A	JP5H55816	ペンション スパ- レジエント	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	-0.10	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	1.86	7	101	0.89		
A	JP3H55056	モーニングビュー SHTL ヴァリアス ET	96,474	123,527	1,798	1,482	27	-0.30	117	-0.13	35	-0.13	0.43	0.54	0.42	0.93	0.82	1.48	7	102	1.73		
A	JP0H55536	NLBC ベリレウス オートン ET	30,839	42,324	1,782	255	29	0.21	50	0.26	29	0.22	1.68	0.45	1.78	1.09	1.57	2.00	13	100	1.00		
A	JP4H55789	ケネランド テンブリス プレイン	59,219	92,217	1,741	903	36	0.02	89	0.12	34	0.05	-1.42	-0.29	-0.77	0.09	-0.40	1.43	6	101	0.96		
A	JP5H55329	イーグルビル PN ラストヨー ET	58,643	86,910	1,722	827	34	0.02	90	0.17	36	0.08	0.63	0.11	0.18	0.55	0.50	2.19	6	100	0.16		
A	JP5H55845	ビュアソウル ナイトグレイブ マークス ET	53,423	84,032	1,721	800	37	0.07	75	0.12	33	0.07	0.38	0.08	0.54	-0.01	0.13	2.13	6	101	-0.24		

入手難易度

A: 配布希望本数に比べて供給可能なもの B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が厳しいもの) D: 制限配布(非常に少量入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合背椎形成不全症(GV)は掲載牛全頭陰性。プラキスバイン(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYOと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

総合指数順 (N T P) 《2017-2》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

供給 雌牛	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTF)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄 健全性	乳用強 健性	乳器 発達 指数	体細胞 欠コア	父牛	母牛	産子 純産率	在群期間泌乳持続性			
?	7	JP3H56137	ケナカランド ベンナー ヘル スカイET	97,944	112,696	2,145	1,264	28	-0.22	113	0.02	41	-0.01	0.72	1.41	0.89	1.26	1.56	2.24	7/47	× ジェットスター4	7	101	1.76	
?	10	JP5H55879	ベノカン OCM ガエロー	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	2.48	7/47	× 灼マ	7	100	1.75	
?	12	JP5H55973	ストリテ イブ	75,102	88,226	1,968	849	39	0.07	84	0.10	32	0.04	0.42	0.80	0.10	0.88	0.94	2.11	ビゴ	× オーマ	6	101	1.56	
?	17	JP3H56115	ピュアワル ロオ ハツオ	49,082	76,268	1,928	631	34	0.10	86	0.35	38	0.18	0.17	0.56	0.14	0.66	0.56	2.52	ドナルド	× フラネット	6	101	0.87	
?	22	JP3H55978	ブレイン ミラー フラックル ET	58,012	73,478	1,806	721	36	0.10	56	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	1.01	1.65	ヒル	× ゴールドマ	6	101	0.43	
?	27	JP3H56101	EL ガエルト ヒル	94,415	53,430	1,747	529	25	0.07	46	0.00	27	0.12	-0.42	0.67	-0.67	1.20	0.70	1.59	ヒル	× ミスターハン	6	103	0.54	
?	29	JP2H56228	NLBO ナビゲート イマート	34,866	81,055	1,738	684	43	0.20	76	0.19	31	0.09	0.70	-0.18	0.43	0.98	0.82	2.21	スーパ	× フラネット	6	100	0.05	
							79,240	1,749	744	40	0.23	71	0.19	31	0.17	0.50	0.42	0.34	0.85	0.76	2.13				

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の激しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラキスバイナ(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後にBYと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給雌牛がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

T P I 順

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信 頼 度				体細胞	生 産 寿 命	体 型 の E B V				血 統 情 報		分娩 難易度
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			信 頼 度	乳 器	肢 蹄	信 頼 度	父 牛	母 系 祖 父	
D	1	7H012165	ハコンセル モトロス ET	TR TP	2,744	83	-0.16	83	-0.02	98	3.05	4.6	2.24	1.60	1.87	96	モーグル × ホルトン	6.8
A	2	7H012266	ウットグレスト モーグル ヨダ ET	TR TP	2,673	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モーグル × フラネット	6.0
B	3	7H011352	シーガルハイ スーパーサイア ET	TR TP	2,603	98	0.16	64	0.00	99	2.84	6.6	1.02	0.49	0.02	99	ロバスト × フラネット	7.2
A	4	200H02792	サンデイハレー サルーン ET	TR TY	2,589	83	0.04	71	0.06	98	3.03	1.1	2.85	1.60	1.43	97	アイト × フラネット	9.4
A	5	7H012105	S-S-I モーグル リフレクター	TR TP	2,590	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル × スーパー	8.0
A	6	7H012198	モーニングビュー MCC キングホーイ ET	TR TP	2,567	44	-0.04	40	0.00	98	2.69	4.5	3.28	2.61	1.92	94	マッカフィン × スーパー	8.2
A	7	7H011752	ロイレオン ブックム ホブ 5170 ET	TR TP	2,564	65	0.26	50	0.34	98	2.99	4.5	1.89	1.69	0.99	95	ブツケム × オーマン	6.7
A	8	7H011708	アースルーキー 11057 ET	TR TP	2,555	1,043	0.30	42	0.08	95	2.73	6.0	1.77	1.31	1.06	92	ブツケム × フロコ	5.8
B	8	1H011022	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	TV TL	2,555	2,347	-0.26	73	0.00	99	2.77	5.6	1.02	0.47	1.29	94	スノーマン × リクテラス	7.0
A	10	7H011383	S-S-I スノーマン モーガン ET	TR TP	2,552	59	0.04	48	0.04	99	2.81	7.0	1.55	1.14	0.94	97	ブツケム × シトル	7.4

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運輸性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

GLPI 順

カナディアン デイリー ネットワーク
《2017-4》

供給 難易 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	母系祖父	分娩能力
2	200H3910	コムスター ロートラスト	3,330	1,637	86	0.2	76	0.17	2.90	88	14	13	14	7	11	スーダン × マホーマン	100
3	250H1043	ジェニベック アイクマン RC	3,237	1,360	111	0.53	76	0.25	2.65	92	7	7	6	7	-2	スノーマン × ハウスター	106
4	250H6480	ハルビツソントアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99	16	13	11	16	3	フックム × シトル	99
5	7H12111	ミスター OCD エピック ドラゴンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89	12	13	6	1	8	エピック × プラネット	105
6	7H12026	デス MGL グリーンウェイ 11396 ET	3,206	2,224	99	0.13	84	0.09	2.83	87	9	7	8	8	2	モーグル × プラネット	107
7	7H11314	マウントアールド SSI DCY モーグル ET	3,201	1,535	102	0.39	59	0.07	2.91	98	13	13	12	5	2	トロシー マーシェ	105
1	250H1009	メイプルウッド ブリュエーマスター	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93	8	6	5	8	9	キレット × シトル	102
8	250H12128	ギルガー モーグル ソロー ET	3,126	1,566	65	0.05	52	0.01	2.80	87	14	11	14	8	6	モーグル ドメイン	104
9	250H1109	スタントンス カマロ	3,105	654	84	0.57	51	0.25	2.89	86	10	7	10	5	6	エピック × フレディー	107
10	200H10362	スタントンス キャピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86	12	13	7	9	-3	マッカエン × オブザーバー	99

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2017-2》

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命運産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定音種価)				体型のEBV				血統情報		産子生産 スコア	備考				
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 靱性			乳器	決定 得点	父牛	母系祖父
3	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	115,750	130,445	2,484	1,326	55	0.05	127	0.03	43	0.01	-0.02	0.71	0.65	0.88	0.75	スーパー x	バクスター	6	
4	JP3H55953X	レイバー ナイアグラ パリッシュ ET	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	9.00	0.09	0.53	1.47	0.97	ナイアグラ x	ジェットストリーム	6	
5	JP3H55839X	テニュー ナイト エクリプス ET	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	ナイアグラ x	シヨトル	7	
10	JP5H55879X	ヘンカシー CCM ヴェラーノ	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	アイオーン x	ゴールドウイン	7	
13	JP3H55731X	ケネカランド プラット ユップ ET	47,871	47,871	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	プラネット x	シヨトル	6	
14	JP3H55389X	ライジング サマー ソニック ET	21,023	21,023	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	ビーコン x	バクスター	7	
15	JP5H55978X	リリーヒル プラネット シュークリン ET	26,032	26,032	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	プラネット x	オーマン	7	
22	JP3H55056X	ブレイン ミッチー プラックヒル ET	58,012	58,012	1,806	721	36	0.10	0.01	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	0.43	ヒル x	ランズロット	6	
23	JP5H56101X	テニュー レディースマナー ジェイド ET	93,545	93,545	1,805	1,357	39	-0.08	39	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	フレディー x	タイタニック	6	
23	JP5H55816X	ヘンカシー スーパー レジェンド	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	0.01	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	スーパー x	バクスター	7	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F				PRO		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報	分娩 難易 度	備考
				(kg)	(%)	(kg)	(%)	(kg)	(%)				体型	乳器	四肢			
507H12165	ベ-コンヒル モントロス ET	2,771	2,889	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モ-グル × ホルシ	7.1		
507H12266	ウットグレスト モ-グル ヨダー ET	2,673	1,373	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モ-グル × プラネット	6.0		
507H11351	シーガル ベイ ス-ハ-サイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × プラネット	7.3		
507H12105	S-S-I モ-グル リフレクター	2,590	1,428	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モ-グル ス-ハ-	8.0		
507H12198	モ-ニングビュー MCC キングボーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカチエ × ス-ハ-	8.1		
507H11708	デス-ル-キー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブツケム プロコ	5.7		
507H11621	S-S-I スノーマン メイアワー ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノ-マン × ヴラフス	7.1		
507H11383	S-S-I ブツケム モ-ガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブツケム × ショトル	7.3		
507H 11585	サンデイハレ- スターリング ET	2,506	1,801	50	-0.14	56	0.00	99	3.16	6.1	2.12	1.20	1.33	98	ロバスト × プラネット	6.7		
507H11525	ミスター OCD ロバスト トナテロ ET	2,495	1,036	66	0.22	43	0.10	99	2.88	5.6	1.1	1.10	0.69	97	ロバスト × プラネット	5.9		
507H11314	マウントアールト SSI DCY モ-グル	2,494	1,147	73	0.12	36	0.02	99	2.98	4.3	2.3	2.48	2.42	99	トロー × マ-ユ	6.0		
507H12014	デス- MG ダビッチ 11288 ET	2,491	740	71	0.34	43	0.16	96	2.81	4.6	2.14	2.29	1.96	94	モ-グル ヴトシ	7.0		
507H11419	シーガル ベイ ヘットライナー ET	2,472	1,731	70	0.04	60	0.06	99	3.19	2.1	2.34	1.58	1.97	99	ロバスト × プラネット	7.7		
507H12139	シーマーズ モ-グル ペティー ET	2,457	1,198	48	0.02	41	0.04	96	2.96	4.5	2.74	2.86	1.72	91	モ-グル エクスプロード	6.4		
507H11169	ウエルカム ス-ハ- ベトロシ ET	2,397	498	35	0.14	8	-0.06	99	2.63	7.2	1.12	1.42	1.18	99	ス-ハ- × ハウス	6.8		

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)検定済種雄牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
 《2017-4》

L P I 順

略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV				血統情報	分娩能力	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用 強健 性				尻
777H6480	ハルビツジントアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99%	16	13	11	16	3	ブクナム × ショトル	99	
507H1211	ミスター OCD エビックトコハンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89%	12	13	6	1	8	エビック × プラネット	105	
550H1009	メープル ウートブルーマスター ET	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93%	8	6	5	8	9	ガレット × ショトル	102	
777H10364	スタントンズ キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86%	12	13	7	9	-3	マクホエン オブザパーハ-	99	
777H6551	ビュソー ルフレイム ET	3,021	-515	96	1.16	28	0.39	2.99	87%	9	7	10	5	3	ヌメロウ × フレディ-	100	
777H3829	JK エター I コントロール	3,016	921	15	-0.16	44	0.11	2.67	95%	15	9	14	11	12	スノーマン × ホルトン	98	
559H1066	ジェナバー ションズ ビッグ カフナ	3,011	2,106	71	-0.05	73	0.03	2.84	87%	8	10	2	7	3	エビック	105	
777H3864	ジレット ミスター ション	3,009	2,288	45	-0.35	66	-0.07	2.76	91%	13	11	13	8	4	スノーマン コールドウイン	104	
550H1002	ジェナバー ションズ エビック	2,905	1,480	41	-0.11	51	0.02	2.84	99%	10	9	7	5	7	スノーマン ハクスター	104	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

海上運賃一斉値上げ（GRI）の動向について、先月と同様に4月1日での値上げは、多くの船社が直前で回避しましたが、港によって値上げの幅や有無を分ける船社が増えてきています。この傾向が続くと、PNW（北米西海岸北部：シアトル/タコマ港およびポートランド港）とPSW（北米西海岸南部：ロサンゼルス/ロングビーチ港）の間の海上運賃の差がさらに乖離していく可能性があります。また、4月からの海運アライアンス再編後の、各アライアンスの船腹・集荷量も各港間の海上運賃の動向に影響を及ぼすと考えられています。

4～6月は日本からの輸出向けの海上運賃の契約が改定される時期です。この運賃改定の結果は、今後の輸入向け運賃の動向にも影響することがあり注目される所です。

ビートパルプ

<米国産>

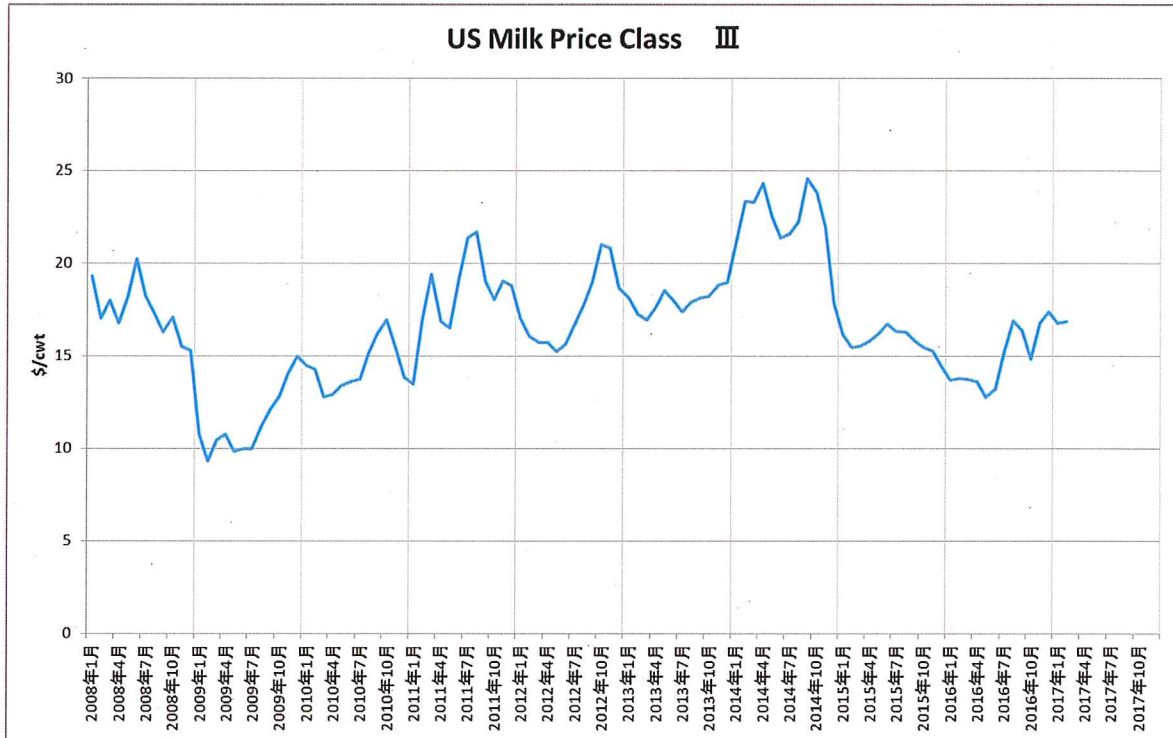
新穀の作付は、ミシガン州やアイダホ州など早い地域で間もなくスタートする見込みです。日本向けの主力産地であるミネソタ州やノースダコタ州では4月中旬頃から作付が始まる見込みで、例年の天候であれば5月中旬には全米各地で作付が終了する予定となっています。

米国における砂糖の需給バランスは、総需要1,200万ショートトンに対して、ビート糖の生産量が450～500万トン、シュガーケーンが400万トン、不足分を輸入で補う構図となっています。それぞれの作柄、価格の影響で増減することはありえますが、米国においては各砂糖会社が、それぞれ保有する枠のなかで生産販売を行うため、その原料となるビートの作付面積に大きな変化を及ぼす要因は少ないと見られています。一方で、種子の改良などにより、単収や天候への耐性も改善しているため、作付面積はわずかながらも減少していくという見方もあります。

昨年9月に中国当局が米国産ビートパルプの輸入を正式に許可し、年明けから徐々にコンテナでの輸入が始まっているようです。中国の実需はまだ不透明ですが、米国産への引き合いは強いようです。

アルファルファ

カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは、早い圃場で2番刈の収穫が始まっています。1番刈は収穫期の天候が不安定で、雨当たりの被害を受けたものが多く発生しているようです。例年、1番刈の多くは、主に米国内の酪農家向けに出荷されていますが、米国乳価の回復により需要が増加しており、中国や中東からの需要も引き続き堅調なことから、17年産の新穀価格は前年の同時期と比較すると高値で取引されています。特に、高成分品への米国内酪農家からの引き合いは引き続き旺盛とされています。



米国乳価 クラスⅢ 乳価動向 3月時点

16年産の産地在庫については、米国内外の堅調な需要に加え、この冬、カリフォルニア州北部で雪や雨など荒天が続いたことにより、主に放牧を主体とした肉牛用の自給粗飼料が不足したことから、これらの需要も増加しており、全体の在庫は例年に比べ少ない状況で推移しています。

ワシントン州においても、カリフォルニア州と同様、米国内の肉牛向け低級品の引き合いが強く、16年産の産地在庫はほぼ成約済の状況です。新穀の生育状況は厳冬の影響を受けて雪解けも昨年に比べると遅く、5月中旬頃から1番刈の収穫が始まる見込みです。作付面積については、昨年の相場低迷を受け、前年並みからやや減少と予想されています。新穀の相場は、すでに収穫が始まっているカリフォルニア州南部の相場が上昇している影響もあり、多くのサプライヤーが、特に上級品の価格について昨年に比べ強含みでスタートすると予想しています。

オレゴン州南部、クラマスフォールズでは古い圃場は転作に回るものの、新播の圃場も増えるため、全体の作付面積に大きな変動はなさそうです。16年産の産地在庫は高成分品が一部残っているようですが、引き合いは活発で価格は高止まりとなっているようです。

米国産チモシー

産地在庫はほぼ完売となっており、新穀の収穫待ちの状況です。新穀の作付面積は、多くのサプライヤーが主産地ワシントン州ではほぼ横ばい、アイダホ州では微増と予想しています。全ては今後の天候によりますが、16年産の在庫不足に加え、引き続き日本向けや他国からの引き合いも強いことから、新穀の産地相場は昨年比で高値でスタートすると予想されています。一部のサプライヤーはすでに生産農家との契約をスタートさせているとの情報もあり、17年産の産地相場はすでに上昇基調にあります。一方では、天候次第で雨あたりや低級品が多く発生した際のリスクや相場が過熱し過ぎた場合の需要の減退などを懸念する声も出て来ており、今後の天候、産地相場、各サプライヤーの動向が注目されます。

カナダ産チモシー

今年の冬は例年に比べて非常に寒く、また12月は降雪が多く、気温は主産地の南部レスブリッジでは12月1月の最高気温が氷点下で推移する日が続きました。天候による船積みの遅れなどデリバリーの混乱は多くありませんでしたが、2016年の輸入量は77,679トン、前年比84%と大きく減少しています。

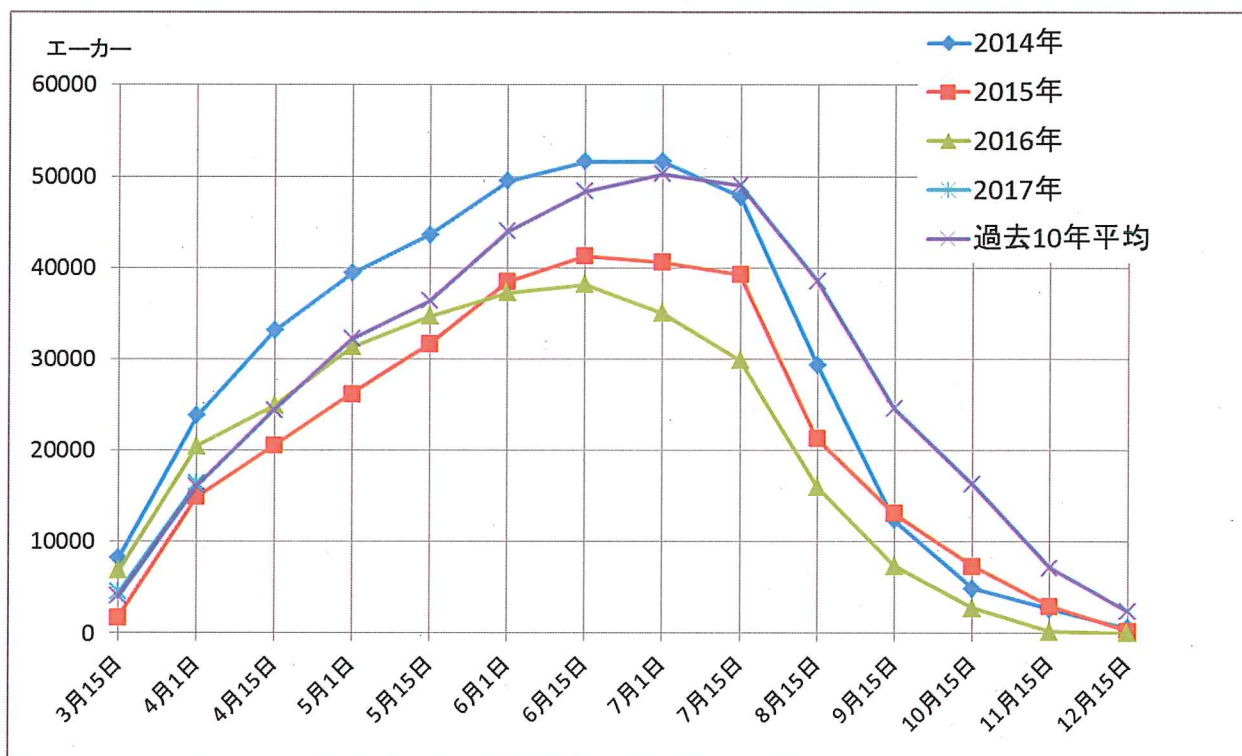
産地では小麦相場の低迷もあり、生産農家にとってチモシーは魅力的な作物との位置づけとなっています。中国向けなどの新たな需要も徐々に増えているため、今後の作付面積や生産量については、引き続き注視が必要と思われます。

スーダングラス

16年産の産地在庫は一部の低級品を除き、ほぼ成約済の状況です。17年産インペリアルバレーの4月1日時点の作付面積は、16,465エーカーで前年同期比約80%、いわゆる早播きのスーダンの競合作物であるデュラム小麦の作付面積は前年同期比で約38%減となっています。これらの減少分は休耕地に移行しているようです。

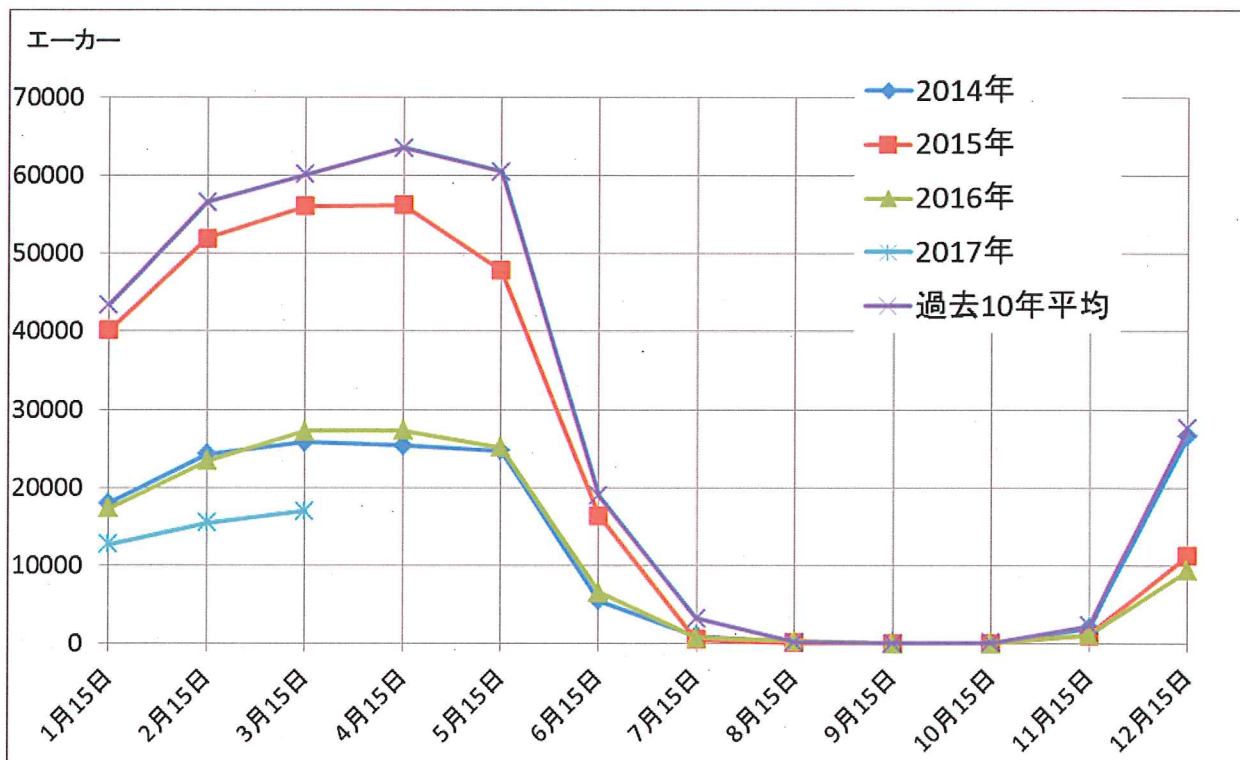
作付面積のピークは昨年並みと予想しているサプライヤーが多いものの、昨年の産地相場は生産農家にとって満足のいくものではなかったため、新穀の相場は上昇するとの見方が強くなっています。16年産の繰り越し在庫も例年になく少ないため、新穀スタート時の引き合いも強くなると思われ、産地相場への影響が懸念されます。

カリフォルニア北部の17年産作付面積は、時期尚早ではありますが、冬場の降雨量が多かったことから、大幅に減少した16年産よりは回復すると考えられます。



	3月15日	4月1日	4月15日	5月1日	5月15日	6月1日	6月15日	7月1日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	8236	23795	33118	39364	43597	49495	51586	51594	47756	29337	12376	4879	2646	568
2015年	1752	14942	20561	26214	31644	38502	41260	40633	39247	21329	13150	7345	2998	278
2016年	6874	20497	24929	31326	34651	37268	38130	34990	29859	15979	7335	2784	174	18
2017年	4503	16465												
過去10年平均	4063	16108	24387	32210	36358	43964	48362	50255	49004	38528	24560	16275	7162	2449

インペリアルバレー スーダングラス作付面積（2017年4月1日時点）



	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17988	24292	25781	25368	24731	5505	1008	194	147	92	2033	26647
2015年	40158	51951	56068	56252	47848	16399	529	132	86	53	1075	11284
2016年	17328	23379	27258	27308	25107	6565	802	373	45	45	1155	9407
2017年	12733	15443	16988									
過去10年平均	43460	56565	60128	63507	60449	18926	3266	196	53	97	2321	27589

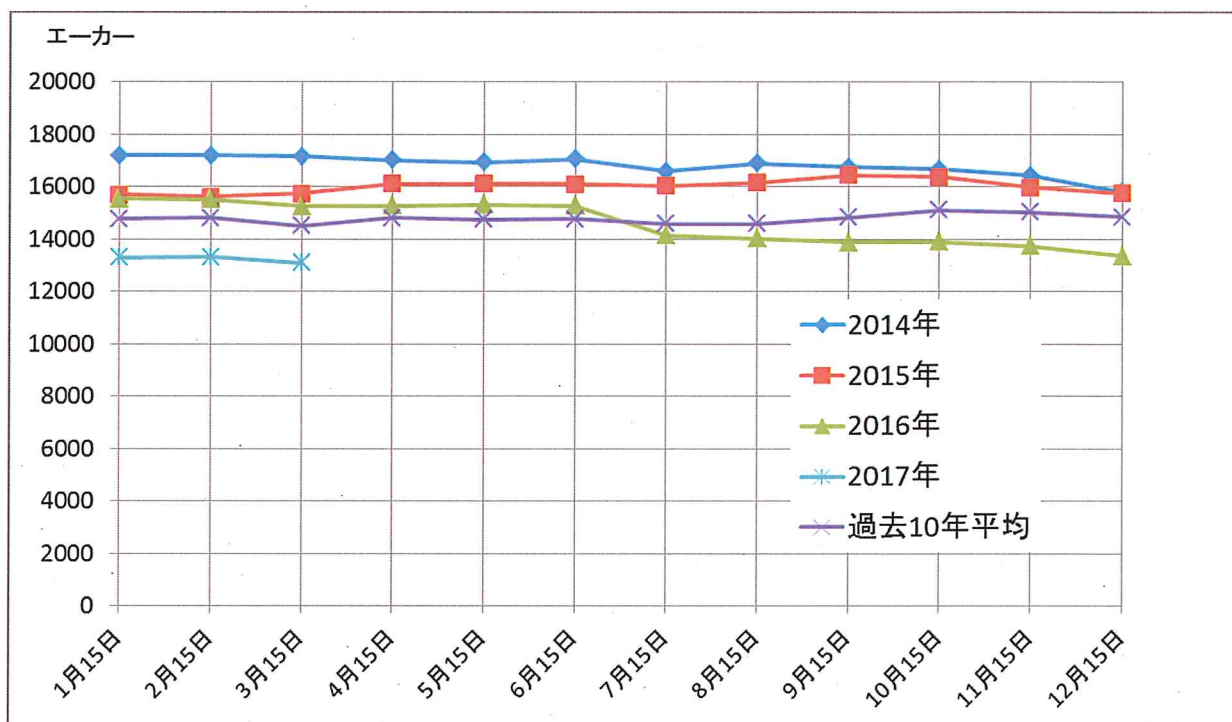
インペリアルバレー 小麦作付面積（2017年3月15日時点）

クレーングラス（クレーンは全酪連の登録商標です）

3月15日に発表された作付面積は前年比14%減少となっており、昨夏からの減少が継続している状況です。16年産の産地在庫はほとんどのサプライヤーで成約済となっており、新穀の集荷待ちとなっています。このため、多くのサプライヤーは新穀の買付・商談を例年よりも早くスタートせざるを得ない状況となっています。また、生産農家の視点から見ると、過去2年の相場低迷の反動もあり、新穀価格への期待は高まっています。このため、小規模の商談では早くも昨年よりも高い価格で取引されているようです。16年産の在庫がほぼ完売である上、引き続き日本および韓国からの引き合いが堅調なことから、17年産の価格は、チモシー、スーダン同様強含みで推移することは避けられない状況です。

自給飼料の不作による韓国からの引き合いは堅調ですが、2017年の韓国の輸入粗飼料割り当て（クォーター枠）は、最大140万トン/年と過去数年続いた80万トン/年台から大幅な増加となっています。割り当て枠外であるアルファルファを除く、グラス系牧草へのさらなる需要が見込まれる環境となっており、今後の韓国の動

向には注視が必要です。



	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17192	17192	17140	17005	16930	17038	16578	16873	16745	16659	16413	15786
2015年	15691	15605	15724	16111	16111	16086	16026	16152	16430	16372	15974	15746
2016年	15526	15501	15234	15255	15295	15262	14142	14002	13871	13896	13739	13354
2017年	13276	13296	13092									
過去10年平均	14754	14803	14490	14800	14744	14768	14586	14570	14813	15101	15024	14835

インペリアルバレー クレイングラス作付面積（2017年3月15日時点）

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

日本および韓国からの追加買付の問い合わせは続いています。多くのサプライヤーは、手元に出荷可能な在庫が無い状況となっています。背景には生産農家の強気の姿勢があり、過去の相場低迷の反動から、大幅な値上げを提示していることが挙げられます。このため、大幅な値上げを受け入れた一部の玉以外は、ほぼ出荷されていない状況で、日本国内の在庫は常時不足の状態に陥っています。今後、新穀までの端境期に向けて日本国内における在庫の不足感は継続するものと思われます。さらには、新穀の相場についても、高騰を見せている現行の産地相場をベースに形成される可能性が高いと考えられます。

豪州産オーツハイ

各社の出荷は順調なようです。日本向けも例年に比べ需要は安定的ですが、中国向けの輸出は、引き続き旺盛となっています。中国向けの輸出量は昨年1年間で、22万トン強でしたが、今年に入っても1月の実績は前年同月比144%の19,787

トンとなっています。2017年1月より、さらに豪州産品の輸入関税率が緩和されたこと、日本向け需要と品質の棲み分けが順調に進んでいることが要因と考えられます。

産地在庫は、上級品についてはほぼ成約済、低級品は今後の相場上昇を見込んだ、一部の生産農家が在庫を抱えていると言われてしています。

ストロー類は既報の通り、収穫期に各産地で、降雨被害に見舞われ、多くは輸出不適格品となっています。これらは豪州国内で消費される見込みです。

以 上